

きたびろ 学び塾〜With.

事業実施報告書【講座名：集落活性化の推進（地域リーダーの育成）】（官民一体の未来創造学部）

- 日 時：令和元年11月10日（日） 午後1：30～16：00
- 場 所：北広島町役場 芸北支所
- 参加人数：20名
- 内 容：第2回「令和時代を生き抜くために必要な地域づくりとは？」
～漫画・アニメに学ぶ真のリーダーの在るべき姿とは？～
講師 佐藤 真一氏（株）バリュー・クリエーション・サービス 代表取締役

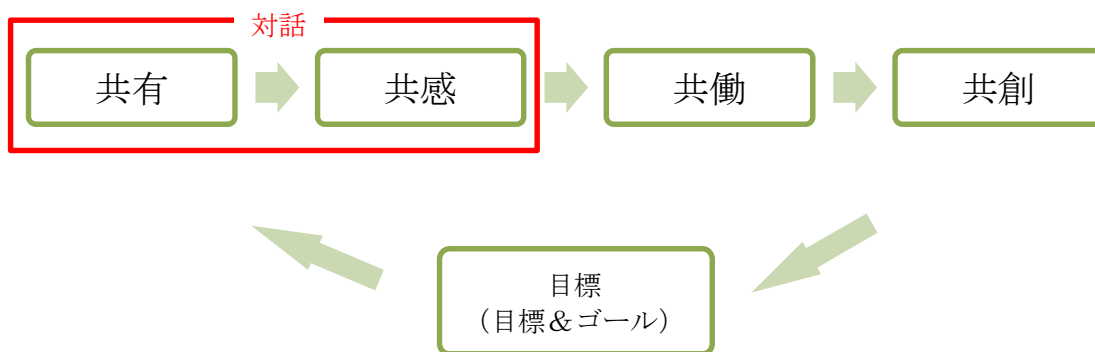
未来を語るからこそ、成功への第一歩

地域には課題がたくさんあるので、課題を挙げればきりが無い。

まずは未来のありたい姿、目標を語るからこそ成功の第一歩である。

【ワークショップ】5年後、10年後、15年後のまちを想像してみよう

協働による推進



強い組織は目標を強く共有し、共感に結びつけている。

共感をさせられるかがリーダーの仕事で、“伝わる技術”を持っていないといけない。

（伝える技術と伝わる技術は違う）

未来の地域リーダーの在るべき姿を考える

【ワークショップ】北広島町の地域リーダーとして必要な要素は何？

完璧なリーダー像はいらない？“共創”できる“仲間”とチームを作る

仲間と目標を強く共有することが共働の第一歩

目標設定はリーダーにのみ唯一許される仕事

仲間を全力で助けサポートする“責任感”が信頼を生む

Responsibility（責任）＝Response（対応）＋Ability（能力）

本当の責任者とは対応能力の高い人物

【参加者の声】

- ・ 共創思考のつくり方、リーダーとしての基礎知識の見通しができた
- ・ 先生の話はおもしろく、わかりやすかったです
- ・ “リーダー像”はなるほどと思いました。私にはない“覚悟”“決断力”
- ・ 地域づくりを行うなかで目標を共有、共感することが大切で、そこが共創につながっていく。またそのために“伝わる”ためのコミュニケーション能力が必要だと感じた。
- ・ リーダーのあり方を分解して具体的に説明いただいてわかりやすかった
- ・ リーダーとしてのあるべき姿、考え方がわかった
- ・ 自分がすべきことが明確になった
- ・ 4地域が集まり地域を考える人が中心なのであれば、それぞれの紹介をした方が今後の動きにつながる。自主的なつながりづくりが目的であれば見当違いで申し訳ない。
- ・ ONE PIECE をもう一度読み返そうと思った
- ・ 共創の実現に向け目標を地域全体に設定する考え方、進め方をわかりやすく説明があった。多様な人たちと主体的に動く「共創」をリーダーとして順序立てて進めることがわかった。

【写真】

